

控え室利用に伴うガイドライン(T-1、T-3 会議室)

～新型コロナウイルス感染症予防対策～

以下の項目は当面の間適用するものとし、状況を鑑み各行政機関と調整のうえ段階的に強化・緩和を検討いたします。

【利用について】

- ① 利用の際は手指消毒と検温を行い、厚生労働省の指針に基づき発熱、風邪の諸症状がある人の入室は見合わせてください。
- ② マスクを常時着用してください。
- ③ 大きな声での会話は控えてください。
- ④ 入室する全ての人の氏名と電話番号を記した名簿を作成し保管してください。保健所等から提出の要請があった場合は、速やかに応じてください。
(神奈川県「感染防止対策 LINE コロナお知らせシステムを登録した人は除外しても可」)
→詳しくは <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/mv4/corona/osirase.html>
神奈川県新型コロナウイルス感染症専門ダイヤル
電話：045-550-5530（24時間受付(土日、祝日を含む)）
045-285-0536（一部 IP 電話など上記番号につながらない場合）
- ⑤ 利用者から陽性者が判明した場合は、保健所の指示により消毒作業を実費負担にて実施していただく場合があります。

【定員・利用時間について】

- ① 定員は T-1 会議室を 10 名、T-3 会議室を 20 名にします。但し、会議室のレイアウトによっては定員が減る場合もあります。
- ② 利用時間は 9:00～21:30（規定通り）

【室内の換気・消毒について】

- ① 換気のため出入り口は開放してください。
- ② 室内で複数の人が触る場所は随時消毒してください。
- ③ 利用後は清掃・消毒を行ってください。

【飲食関連について】

- ① 室内で飲食される場合はパッケージされた物に限ります。(例：弁当など)
- ② アルコール類の飲酒・持ち込みは禁止とさせていただきます。

【ごみ処理について】

- ① 適切な数のゴミ箱を用意してください。
- ② 使い捨て容器や唾液・鼻水がついた物等は、ゴミ袋に完全に密閉してください。
- ③ ゴミは全て利用者が持ち帰ってください。

【利用中の体調不良について】

利用中に下記の症状が出た場合は横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンターに連絡してください。

- ・息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合。
- ・高齢者、基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器疾患等）がある者、透析を受けている者、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている者等で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状がある場合。

※横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンター

電話：045-550-5530（24時間受付（土日、祝日を含む））

※患者の搬送等は同行者か主催者が行ってください。

【利用自粛要請について】

- ① 行政機関から新たな利用自粛の要請があった場合は速やかに利用を中止してください。
- ② オプション料金が発生している場合はその支払いを期日までに行ってください。

【その他】

利用の際はT-1、T-3 [会議室利用規則](#)をご確認ください。

【お問い合わせ先】

横浜港大さん橋国際客船ターミナル

大さん橋控え室貸し出し担当

045-211-2307（9：00～19：00）

控え室利用に伴う確認書(T-1、T-3 会議室)

控え室を利用にあたり、神奈川県策定の「感染症拡大予防対策」と会議室利用に伴うガイドラインを理解したうえで、利用者独自の対策と取り組みをご回答いただくものです。ご記入の項目と利用のガイドラインが遵守されていない場合はご利用をお断りすることがございます。

神奈川県の感染症拡大予防対策

感染発生の場合に参加者へ確実な連絡と行政機関による調査の協力方法として、神奈川県では「感染防止対策取組書・LINE コロナお知らせシステム」の登録を推進しています。

[_\(https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/covid19/index.html\)_](https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/covid19/index.html)

- 発熱・せき等、かぜの諸症状が見られる方の参加見合わせ
- 参加者への手洗い、うがい、マスクの着用の徹底（主催者を含む。）
- 入場時のアルコール消毒液の設置
- 濃厚接触解消の工夫
- 人が集まる場の前後も含めた適切な感染予防対策
- 密閉、密集、密接場面など、クラスター感染発生リスクが高い状況の回避
- 感染発生の場合の参加者への確実な連絡と行政機関による調査への協力

【確認事項】

Q1 上記についてどちらかに○印をご記入ください

- ① 感染防止対策取組書・LINE コロナお知らせシステムを 登録している 登録していない
- ② 登録していない場合は独自の取り組みを具体的にご記入ください。

Q2 3密回避の対策とクラスター感染発生リスクが高い状況の回避方法を具体的にご記入下さい。

- ① 会議室内の対策
- ② 上記以外の項目での対策があればご記入ください

・上記の対策と取り組みを徹底した上、利用のガイドラインを遵守し会議室を利用いたします。

_____年 _____月 _____日

利用者名： _____